

Mémoires 2018

安田記念



第68回安田記念(GI) 優勝馬 モズアスコット

連鬪策でタイトルを奪取

出走馬中、GI馬は7頭。それもスプリンターズステークス連覇のレッドファルクス、前年のマイルチャンピオンシップ優勝馬ベルシアンナイト、大阪杯を勝ったスワーヴリチャードなど多士済々。天候に恵まれ、絶好の馬場コンディションとなった東京競馬場に、春のマイル王の座を狙う個性豊かなメンバーが集結した。

しかし勝ったのは、重賞未勝利、しかもこれがGI初出走というモズアスコットだった。

レースはウインガニオンが引っ張り、緩みのないペースで流れた。スワーヴリチャードやベルシアンナイト、サングレーザーといった上位人気勢は、先行集団の直後を追走。直線に入っても、馬場の良い内ラチ沿いを通るウインガニオンはなかなか止まらない。3番手から抜け出したアエロリットがようやくこれを捕まえたのは、残り200m手前だった。

そのまま押し切り切ろうとするアエロリットに、馬場の真ん中からスワーヴリチャードがジリジリと迫る。その間から勢いよく伸びてきたのがモズアスコットだった。道中は中団後方のインコースを進み、直線では進路が開くのを待ってスパートしたモズアスコットは、スワーヴリチャードを鋭く交わし、アエロリットをクビ差捉えたところがゴール。勝ちタイムは1分31秒3で、2012年ストロングリターンのコースレコードに並ぶものだった。

モズアスコットは前年6月10日にデビュー、そこから1年未満でのGI制覇となった。重賞は未勝利だが、阪急杯とマイラーズカップでともに2着。ただ安田記念出走には取得賞金が足りず、この前週にはオープン特別の安土城ステークスに出走したが、惜しくも2着。賞金を加算できず出走は難しい状況となっていたが、回避馬が出たため、ゲートインが叶った。

2週連続で出走する、いわゆる「連鬪」でのJRAのGI制覇は、グレード制導入以降、1989年の安田記念勝ち馬バンブーメモリー、1998年阪神3歳牝馬ステークスのスティンガーに続く3例目。管理する矢作芳人調教師は、2010年スーパーホーネット、2012年・2014年のグランプリボスト、安田記念で2着が3度。ついに勝利の美酒に酔うこととなった。

▶平成最初の安田記念を制したバンブーメモリーと同じく連鬪で勝利を収めたモズアスコット。



▲4コーナー、モズアスコット(帽色・黄)は馬群の後方で末脚を温存。

第68回安田記念(GI)

6/3 東京競馬場 1600m(芝・左) 晴・良 16頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	モズアスコット	牡4	58	C. ルメール	矢作 芳人	1:31.3	⑨	⑪⑫
2	アエロリット	牝4	56	戸崎 圭太	菊沢 隆徳	クビ	⑤	③④
3	スワーヴリチャード	牡4	58	M. デムーロ	庄野 靖志	3/4	①	⑤⑥
4	サトノアレス	牡4	58	蛸名 正義	藤沢 和雄	1/2	⑦	⑭⑮
5	サングレーザー	牡4	58	福永 祐一	浅見 秀一	クビ	③	⑦⑧
6	ベルシアンナイト	牡4	58	川田 将雅	池江 泰寿	1 1/4	②	⑦⑧
7	ウインガニオン	牡6	58	津村 明秀	西園 正都	2	⑭	⑪⑫
8	リスグラシュー	牝4	56	武 豊	矢作 芳人	クビ	⑥	⑪⑫
9	レッドファルクス	牡7	58	田辺 裕信	尾関 知人	クビ	⑧	⑮⑯
10	ウエスタンエクスプレス	騾6	58	S. クリッパトン	J. サイズ	1 1/4	⑪	⑤⑥
11	キャンベルジュニア	牡6	58	石橋 脩	堀 宣行	1/2	⑩	③④
12	レーヌミノル	牝4	56	和田 竜二	本田 優	3/4	⑮	②③
13	ヒーズインラブ	牡5	58	藤岡 康太	藤岡 健一	1	⑫	⑪⑫
14	ダッキングブレイズ	牡6	58	北村 宏司	吉村 圭司	アタマ	⑯	⑨⑩
15	リアルスティール	牡6	58	岩田 康誠	矢作 芳人	アタマ	④	⑨⑩
16	ブラックムーン	牡6	58	秋山真一郎	西浦 勝一	アタマ	⑬	⑮⑯

単勝⑩1,570円 複勝⑩410円 ④290円 ①160円 枠連(2-5)4,170円
馬連④-⑩7,370円 馬単⑩-④15,290円 ワイド④-⑩2,100円 ①-⑩1,020円 ①-④680円
3連複①-④-⑩6,560円 3連単⑩-④-①63,280円

ハロンタイム 12.2-10.8-11.2-11.3-11.3-11.4-11.4-11.7
通過タイム 600m34.2-800m45.5-1000m56.8-1200m1:08.2-1400m1:19.6

優勝馬 モズアスコット

2014.3.31生 父Frankel 母India 母の父Hennessy
米・Summer Wind Farm生産 馬主:(株)キャピタル・システム